ROTZSCH Memorial Chor

ロッチュメモリアルコーア

第3回演奏会

3rd concert presented by ROTZSCH Memorial Chor

バード / 四声のミサ曲
J.S. バッハ / モテット「イエスよ、どうかおいでください」"Komm, Jesu, komm" BWV229
ブラームス / ２つのモテット Op.74
ブラームス / ワルツ集「愛の歌」Op.52*
ブラームス / ジプシーの歌 Op.103

指揮	郡司 博
ソプラノ	大澤 桃佳 *
アルト	岩石 智華子 *
テノール	佐保 佑弥 *
バリトン	原田 光 *
ピアノ・オルガン	前田 奈央・小林 牧子
合唱指導	原田 光・小河 佑樹・中西 亮

2023 6/24 sat 開場 13:30 開演 14:00

HAKUJU HALL 渋谷・ハクジュホール 全席自由 ¥2,000

【後援・チケット取り扱い】
認定 NPO 法人 おんがくの共同作業場 tel 042-522-3943 http://www.gmaweb.net/npo/
ロッチュメモリアルコーアＨＰ https://rotzsch-memorial-chor.jimdosite.com/

ROTZSCH Memorial Chor
ロッチュメモリアル コーア

ルネサンスから現代までの主にアカペラ、簡易な伴奏付きの合唱曲を演奏することを目的に 2019 年 9 月に設立された合唱団です。合唱団名は、J.S. バッハも勤めたドイツ・ライプツィヒの聖トーマス教会のカントルとして活躍し、晩年にはたびたび来日してアマチュア合唱団にバッハやドイツ合唱音楽演奏の真髄を伝えたハンス＝ヨアヒム・ロッチュ氏（1929-2013）の指導に感謝し命名しました。

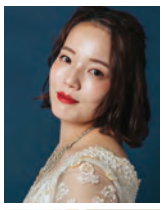
【プログラム紹介】 大作曲家たちの書いた愛と死の歌

多くの作曲家が作曲のテーマとしたものに愛と死があります。今回第3回公演ではルネサンスからロマン派までの3人の大作曲家が愛と死をテーマに書いた作品をお聴きいただきます。
最初は今年没後400年となる英国ルネサンス後期の作曲家バードによる四声のミサで始まります。宗教改革の厳しい時代を弾圧されたカトリック教徒として貫いた信仰の証としての傑作ミサ曲です。そこには神の愛に対する絶対的な信頼が聞こえてくるようです。続いて私たちが毎回とりあげてきたバッハのモテットから今回は第5番BWV229を演奏します。後半の最初はブラームスの有名なモテットをお楽しみいただきます。これら2曲のモテットはいずれも死をテーマとしていて、歌詞から受ける印象はバロックとロマン派の各時代の死生観を映したもので、音楽もその言葉にぴったりと寄り添っています。ブラームスは多くの合唱曲を書いていますが、モテットに続いては世俗的な愛についての歌詞に作曲した2曲をおとどけします。ひとつは文字通り『愛の歌』で今回は合唱ではなく四重唱でお聴きいただきます。もうひとつは『ジプシーの歌』で東欧的なジプシー音楽に乗った愛の歌をこちらは合唱でお楽しみください。

指揮：郡司 博
指揮を山田一雄、ハンス・レーヴライン両氏に師事。合唱指揮者として半世紀以上にわたり内外の著名指揮者の下でオーケストラと共演する合唱団を指導する一方で、自らも指揮者としてオーケストラ付き合唱作品を中心に様々な合唱作品の演奏に活躍している。特にオラトリオをはじめとする宗教合唱作品の演奏には定評がある。
合唱団の指導力に対する評価は高く指揮者や合唱団員からの信頼は絶大である。

バリトン・合唱指導：原田 光
東京都出身。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院音楽研究科修士課程声楽専攻修了。オペラ、モーツァルト《魔笛》パパゲーノ、ドニゼッティ《愛の妙薬》ベルコーレ、宗教曲ではバッハ《マタイ受難曲》イエス、《ロ短調ミサ》、ヘンデル《メサイア》、モーツァルト《戴冠ミサ》《レクイエム》、ハイドン《四季》《天地創造》、ブラームス《ドイツ・レクイエム》、ヴェルディ《レクイエム》、フォーレ《レクイエム》、デュリュフレ《レクイエム》等のソリストに出演。大学院在学中には奏楽堂にて藝大第九～チャリティーコンサート vol.6～にてバリトンソロで出演。第 5 回水と緑のまち江戸川新進音楽家コンクール声楽部門入賞。第 30 回ブルクハルト国際音楽コンクール声楽部門第 3 位。声楽を吉田浩之氏に師事。

ピアノ・オルガン：前田 奈央
3 歳からピアノ、7 歳から作曲をはじめる。東京藝術大学音楽学部作曲科卒。同大学大学院音楽研究科音楽文化学ソルフェージュ専攻修士課程修了。JOC シティコンサート千葉、新潟、東京で自作曲を演奏する。2016 年ピティナコンペティション連弾上級全国大会出場。学部在籍中から声楽伴奏者として、演奏会や声楽コンクール等に多数出演。また、演奏会用の編曲も行なっている。現在は演奏活動に加えて、ピアノ・ソルフェージュの指導や作曲など、活動の幅を広げている。東京音楽大学ソルフェージュ部会助手。



ソプラノ
大澤 桃佳
東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程声楽専攻在籍。有馬万里代、宮原真紀、平松英子、佐々木典子の各氏に師事。第69回南日本音楽コンクールグランプリ、第7回豊中音楽コンクール第1位を受賞。

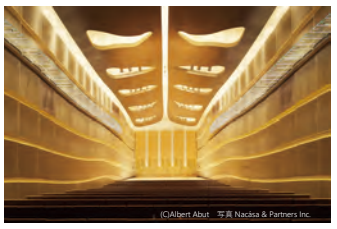
アルト
岩石 智華子
東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程声楽専攻在籍。第16回日本演奏家コンクール第1位を受賞。《コジ・ファン・トゥッテ》ドラベッラ役等のソリストを務める。22年CD「高橋雅光童謡曲集」をリリース。

テノール
佐保 佑弥
東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。声楽を宮本修、吉田浩之の各氏に師事。メノッティ《アマールと夜の訪問者》カスパール王役、ヘンデル《メサイア》のソリストを務める。

ピアノ・オルガン
小林 牧子
武蔵野音楽大学卒業。ピアノを水本雄三氏に師事。チェンバロ、オルガン奏者としても活動。スロバキアフィル、新日本フィルなどと共演。指揮者の伴奏、協奏曲等の独奏者として演奏。

合唱指導
小河 佑樹
東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程器楽専攻古楽研究分野バロック声楽在籍。同大バッハカンタータクラブに所属し、教会カンタータ等でソリストを務める。

合唱指導
中西 亮
北海道出身。東京音楽大学作曲指揮専攻(指揮)、東京藝術大学大学院卒業。東京音楽大学指揮科助手を経て、2023年4月よりハンス・アイスラー音楽大学ベルリンに在籍。



東京都渋谷区富ヶ谷 1-37-5（株）白寿生科学研究所 本社ビル7F

HAKUJU HALL　渋谷・ハクジュホール
https://www.hakujuhall.jp
・代々木公園駅 (千代田線) 出口1より 徒歩 5 分　・代々木八幡駅 (小田急線) 南口より 徒歩 5 分
京王バス　・「富ヶ谷」停留所 下車徒歩 1 分・渋谷駅西口バスターミナルより10分 渋 63(中野行)
・渋 64(中野行) 渋 66(阿佐ヶ谷行) 渋 69(笹塚循環)

【チケットをご購入いただいたお客様にお知らせとお願い】
・表記日時の演奏会を中止する場合以外は、原則として料金の払い戻しはいたしません。
・発熱等、体調にご不安のある方は、ご来場をお控えください。
・マスクの着用や手指消毒など新型コロナウイルス感染対策についての詳細は、Hakuju Hall ホームページにて最新の情報をご確認の上、ご来場ください。

次回以降の演奏会のご案内
《第 4 回演奏会》2024 年7月 28 日(日) 予定曲目：J.S.バッハ/ミサ曲ト長調 BWV236、モーツァルト /ヴェスペレ KV339、プーランク / ミサ曲
《第 5 回演奏会》（2025 年夏）　予定曲目：J.S. バッハ / ミサ曲ロ短調 BWV232
次回演奏会では小アンサンブルとの共演となります。演奏される機会はあまりないものの大変美しいバッハとモーツァルトの 2 曲を中心に、合唱のみのアカペラ曲、プーランクもとりあげる予定です。
そしていよいよ第 5 回演奏会では大曲 J.S. バッハ「ロ短調ミサ」にチャレンジします！

メンバー募集について
ロッチュメモリアルコーアでは各パートともメンバーを随時募集しています。第 4 回、第 5 回の演奏会に向けて参加ご検討されたい方、ご希望される方はお気軽にメンバーまたは下記アドレスまでお問い合わせください。練習の見学も受け付けています（練習は日曜日の夜に新宿区内を中心に行っています）。
rotzsch.memorial.chor@gmail.com